

審議会等の会議の記録

会 議 の 名 称	令和6年度第1回市史編さん委員会
開 催 日 時	令和6年6月25日(火) 午前10時00分～11時30分
開 催 場 所	伊勢崎市図書館2階集会室
出 席 者 氏 名	(委員) 三好委員長、小林副委員長、青木委員、前澤委員、川端委員、三井委員、栗田委員、村岡委員、永島委員、星野委員、定形委員 (オブザーバー) 吹上文化財保護課長、横澤世界遺産係長(事務局) 和佐田図書館課長、町田奉仕係長、勢藤市史編さん係長、和久市史編さん係長、古越主査
傍 聴 人 数	0人 (公開)
会 議 の 議 題	(1) 委嘱状交付式 (2) 令和5年度の事業報告について (3) 令和6年度の事業予定について
会 議 資 料 の 内 容	(1) 令和5年度の活動報告 (2) 令和6年度の活動予定
会 議 に お け る 議 事 の 経 過 及 び 発 言 の 要 旨	委嘱状交付式 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 挨拶 4. 閉会 令和6年度第1回市史編さん委員会 1. 開会 委員長、副委員長については、「伊勢崎市史編さん委員会条例第5条第2項」の規定により、委員長には三好教育長、副委員長には小林教育部長が指名され、承認された。なお、同条例第6条第2項の規定により、委員の過半数の出席をもって本委員会の成立を報告した。 2. 報告 (1) 令和5年度の事業報告について 資料に基づき、事務局より市史編さん体制の説明および令和5年度の活動報告を行った。 (2) 令和6年度の事業予定について 資料に基づき、事務局より今年度の活動予定について報告を行った。 3. 閉会 以上、事務局からの報告を受け、意見を交換し、承認された。 次回11月開催予定。 (意見の概要) ・シンポジウムの内容の配信について シンポジウムの内容を市のホームページに掲載できれば、長時間座って聞いてもらえないお年寄りも、あとでゆっくり

	ダウンロードして見られる。ネットでの配信等検討してもらいたい。 ・若い世代の市史編さん参加について 令和5年度のシンポジウムで高校生・大学生と専門家との討論があったのは画期的なことであり、伊勢崎市の方針として今後も続けてほしいという話や、高校生・大学生の情報発信能力・プレゼンテーション能力はすばらしいため、市史編さんの仕事に参加させ将来につなげてもらいたいという話を聞いた。私も同感で、若い人の力を大いに活用してもらいたい。 ・総合学習の事業への市史編さんの取り組みについて ①総合学習について各地区の学校ごとに計画を組んで行っているが、地域の歴史が題材になることもある。社会科教材「わたしたちの伊勢崎市」等で市史編さんに絡んでいけるのではと思う。教職員含め、子どもたちにとっても地域の歴史を探究するいい学習機会になるのではないか。 ②館林市史編さんでは、市史を小学校の教材として活用してもらったり、記念事業の際には古い小学校の写真を集める等協力してもらったりと、教育活動との連携がある。 ・文化財保護課からは、伊勢崎市で発掘された埴輪についての新聞記事および文化庁主催の全国展の紹介、また、田島弥平旧宅世界遺産登録10周年記念シンポジウムの紹介があった。
--	---